

(様式2)

「瀬戸玲子基金・女性のための地図振興支援助成事業」実施計画書

氏名（代表者）	栗山 絵理
生年月日、性別	昭和 52 年 10 月 12 日（女性）
所属など	国立大学法人 東京学芸大学附属高等学校 教諭
■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
実施テーマ	今昔マップ補完方法の検討
研究グループ等の場合 は共同実施者（所属・役 割分担なども）	岡本耕平（愛知大学），小口高（東京大学），若林芳樹（東 京都立大学），大西宏治（富山大学），斎藤敦（埼玉県立深 谷高校） 以上 5 名の役割：今昔マップ補完方法の検討
研究・事業化実施計画 （調査研究・事業化の目 的、調査研究・事業化の 実施スケジュール）	<目的> 1. 谷謙二氏の他界によって表示地域の拡張がなされなく なった今昔マップの補完方法を検討する。 2. 補完作業の一部を地図教育に応用する。 <スケジュール> 1. 2023 年 12 月～2024 年 3 月：補完する地形図（場所， 時代）の選定（既存表示地域の確認，教育機関への聞 き取りなど）および補完作業マニュアルの作成。 2. 2024 年 4 月～2024 年 7 月：専門家から下記①と②に ついて専門的知識の提供を受けた上で，作業手順を実施 する。 ①地形図の入手→スキャン→図郭切り抜き， ②ワールドファイル追加→タイルマップ形式に分割→図 郭ごとのファイルを結合， ③Web サーバへアップロード 3. 2024 年 8 月：新規作成した地形図画像を公開するた めに，東京大学空間情報科学研究センターの今昔マップ・

	<p>ミラーサイトに補完用の地図ファイルをアップロードする。</p> <p>4. 2024 年 8 月：成果を学会で発表するために準備をする。</p> <p>文献：谷謙二（2017）. 「今昔マップ旧版地形図タイル画像配信・閲覧サービス」の開発. GIS-理論と応用, 25(1), 1-10.</p>
--	---

研究・事業経費の実施計画				
採択金額	円			
研究・事業経費合計	250,170円			
使用内訳				
設備備品費	消耗品費	旅費	謝金等	その他
43,120円	50,000円	0円	85,000円	72,050円

設備備品費の明細		消耗品費の明細					
品 名・仕様 (数量×単価)		金 額		品 名		金 額	
Adobe フォトプラン (5 人 x 8 か月 x 1,078 円)		43,120 円		地形図 (100 枚 x 500 円)		50,000 円	
旅費の明細		謝金等の明細			その他の明細		
事 項	金 額	事 項	金 額	事 項	金 額		
		地図幾何補正等作業補助	35,000 円	A2 地図スキャン (キンコーズ)	32,050 円		
		専門的知識の提供	50,000 円	タイルマップ作成 (専門業者)	40,000 円		

※ 実施計画書は日本語での作成を原則とします。様式2をもとに、自由に実施計画書を作成してください。項目が同一であれば、表でなくてもかまいません、また、図表等を用いることも可能です。ただし、申請書は最大でもA4判で10ページ以内での作成をお願いします。

※ 文字（フォント）は10ポイント以上をお願いします。

※ メール添付で送付する場合は、PDFファイル形式をお願いします。

※ 計画を変更する場合は、変更の都度、実施計画書を修正して提出すること。